



大崎市創業シンポジウム

入場
無料

～「人」と「地域資源」をつなげる創業が地域を元気にする～

世界農業遺産に認定された大崎耕土。米や大豆、野菜などの農産物やお酒や発酵食品など、豊かな地域資源があります。

また、事業所や団体、産学官金が力を合わせ、創業やマッチングの支援を行っています。

豊かな食材と活力ある人々がつながり、新しい産業を創造しませんか。

2018年 **3月8日**(木)

13:30～16:00

会場：大崎市図書館来楽里ホール



講師

公立大学法人会津大学
産学イノベーションセンター (UBIC)
准教授 (リサーチアドミニストレータ) ふじい やすし 藤井 靖史 氏

連続起業家。国内企業、外資系企業、起業、海外、M&A、Exit 等を経て、現職。2013年に CODE for AIZU(行動 for 会津)を立ち上げ、行政・企業・学生といった多様な仲間とテクノロジーを使って地域課題を解決する活動を行う。地域課題は事業の種。

CODE for AIZU (Founder), 内閣官房情報通信技術総合戦略室オープンデータ伝道師, 総務省地域情報化アドバイザー



【第1部 基調講演】

演題 地域での創業・地域とのつながりについて

講師 公立大学法人会津大学
准教授 藤井 靖史 氏

【第2部 パネルディスカッション】

○コーディネーター
株式会社プロジェクト地域活性
代表取締役社長 望月 孝 氏

○コメンテーター
公立大学法人会津大学
准教授 藤井 靖史 氏

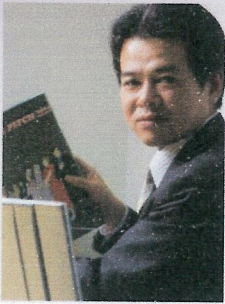
○パネリスト
宮城県青年農業士 氏家 直子 氏

一般社団法人 MAKOTO
シニアアソシエイト 菅野 永 氏

古川信用組合 融資部審査課
次長 遊佐 浩二 氏



主催：宮城県大崎市



◆コーディネーター

株式会社プロジェクト地域活性 代表取締役社長 望月 孝 氏

1986年(株)リクルート入社。2003年に(株)プロジェクト地域活性を設立、代表取締役社長就任。東北地域の6次産業化を担う人財を育成・確保する『農商工連携プロデューサー育成塾』『東北のムラで働き隊!』などの取組を実施。

『仙台枝豆プロジェクト』などに関わり、各地の食と農のブランド化を支援。現在は、NPO法人みちのく6次産業プラットフォーム理事長、内閣府地域活性化伝道師の他、農林水産省・経済産業省の6次産業化・農商工連携・地域資源活用・創業支援計画等の委員を多数務める。

パネリスト



宮城県青年農業士 氏家 直子 氏



大崎市岩出山で、小さなころから農業に親しみ、ミニトマトやパプリカなどを栽培し、道の駅や地元スーパーで直売をメインに販売。6次産業化にも挑戦し「きいちごドレッシング」を商品化。「ほっかぶり市」を立ち上げる等、地域を盛り上げる活動も積極的に取り組んでいる。

一般社団法人 MAKOTO

シニアアソシエイト 菅野 永 氏

東北大学卒業後、地域金融機関、公務員を経てMAKOTOに参画。丸森町、角田市、川崎町などの起業支援プロジェクト立ち上げメンバー、統括などを歴任。ベンチャー企業への出向経験も有し、アカウントティング・オペレーション改善・販売促進・組織構築など現場での幅広い経験を持つ。



古川信用組合

融資部審査課 次長 遊佐 浩二 氏



平成4年古川信用組合入組。中新田、鳴子、涌谷、吉岡支店にて主に渉外係等を担当。平成26年4月から融資部審査課にて、営業店の融資案件について審査を行っている。地域の創業支援事業に参画し、創業支援ネットワーク構築の先導者として活動している。

お申込み/ お問い合わせ

大崎市産業政策課 (平日 9:30-17:00 受付)

TEL: 0229-23-2281 FAX: 0229-23-7578

E-mail: sangyo@city.osaki.miyagi.jp



電話またはFAX、メールにてお申し込みください。FAXの場合は下記申込欄を記載し送信してください。メールの場合は件名に「3月8日大崎市創業シンポジウム」と記載し送信してください。

参加申込書

ふりがな
申込者名 (代表)

他 名

電話番号

所 属

※ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムに関する事務手続きや案内資料等の送付に限り使用致します。情報をご提供いただいた方の承諾なしに、これらの個人情報を第三者に提供することはありません。